

胃がんの化学療法（ティーエスワン＋シスプラチン）を受けられる患者様へ（入院診療計画書）

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査など進めていくにしたがって、変わり得るものです。

入院期間については現時点で予測されるものです。

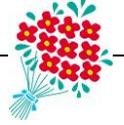
入院当日は、この用紙を持参して下さい。

ご不明な点は遠慮なくスタッフにお尋ねください。

主治医 _____ 患者氏名 _____

受け持ち看護師 _____ 家族等氏名 _____

続柄 (_____)

経過	～入院前日	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目 退院
月/日	/	/	/	/	/
達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 治療について心配なことや不明な点を伝えられること。 治療について理解できること。 	<ul style="list-style-type: none"> 嘔気・嘔吐、アレルギー症状が出たら速やかに伝えられること。 		<ul style="list-style-type: none"> 1日の尿量が1500ml以上あること。 体温が37.5℃以下であること。 食事が半分以上食べられること。
処置治療	ティーエスワンを飲み始めます。 (/ ~21日間服用します。) 	点滴治療を行いません。(抗がん剤の点滴は入院2日目のみです。) お薬を飲んでいる方は、他院の薬も含めてすべて持参してください。お薬手帳があれば一緒にお持ちください。			
検査		治療を始めるため血液検査があります。			
食事		食事は普通食です。制限はありません。 食欲がない場合は、ご相談ください。食事内容を変更することができます。			
安静度			抗がん剤点滴中は室内で安静にお過ごしください。それ以外は院内歩行可能です。		
排泄			尿をためていただきます。		
清潔	感染予防のため、うがい・歯みがき・手洗いを習慣づけてください。		入浴できます。		
説明	ティーエスワン内服開始後から、激しい下痢、口内炎（特に服用開始数日以内の下痢と同時に現れたとき）、発疹が全身に現れたときは病院に連絡ください。 		医師から治療の説明があります。 薬剤師から薬の説明があります。 看護師から入院生活について説明があります。 体の変調がありましたらすぐにお知らせください。		退院後の注意事項 ①激しい下痢、口内炎（特にこの2つが同時に現れた時） ②発疹が全身に現れた時 ③38℃以上の発熱がある時 ①～③の症状が一つでもあれば、電話連絡をください。平日昼間なら内科外来へ、夜間や休日は救急外来へつなぐよう伝え、症状をお話し下さい。